



ゴールを目指して～マラソン大会～ 12/5

曇り・無風
という長距離
を走る競技に
とってはこれ
とない絶好の



条件に恵まれた中で、全校マラソン大会を行いました。これまで、体育の時間や
昼休みに続けてきたマイペースマラソンなど、練習の成果を一人一人が十分に発
揮し、すばらしい大会となりました。低学年から高学年まで、ほんとうに、みん
ながゴールを目指して全力を出し切りひたむきに、ひとすじに、懸命に走る姿に
感動し、目頭が熱くなりました。走った後はご褒美に、PTA母親部の皆様による
身も心も温まるほかほかの温かいココアやお茶が振る舞われました。PTA体育部
の皆様によるコース途中の見守りと応援もいただいております。またこの日は、
たくさんのご家庭・地域の皆様方より沿道からの熱い応援を受けたことが、みん
なの走りを大いに後押ししていたことは言うまでもありません。ご協力をいただ
いた皆様、多くの声援をいただいた皆様、お忙しい中にありがとうございました。

かず先生のおもしろサイエンスショー～空気のパワー～ 12/10



熊本市を拠点にして全国に出張サイエンスショーを展開しておられる「九州サイエンスラボのかず先生」こと、石橋一樹先生をお招きして、空気の持つ力の偉
大さや不思議さを体験しました。空気の力により机を持ち上げる実験から、空気
の重さを考える中で、10cm四方の広さにかかる空気の重さを学びました。(答え
は三択①100g ②1 kg ③100kg) 地上にある100cm²の広さの上には数kmの空
気の層があることから想像すると?どうでしょう、答えはお子様に聞かれてみて
下さい。また、アルソミトラという空飛ぶ種の原理を利用して飛行機ができたこと
を学びました。アルソミトラの紙飛行機を空気の力を利用して巧みに操り、一
度も落ちることなく体育館を一周された実験は見事でした。また、浮いた球面が
風を受けたときにコントロールしやすいことも、実験により明らかでした。最後
に「空気砲」による実験では、空気が輪っか状になり回転しながら進む様子に会
場は大興奮となりました。今後も「なぜだろう、どうして?」という探究心を大
事にしながら、いろいろな学習にチャレンジしていってほしいと思います。

薬物乱用防止教室～薬物乱用はダメ、絶対に～ 12/9

学校薬剤師の北雄一郎先生にお越しいただき、6年生が薬の正しい使い方についての学習をしました。病院から処方される薬を、説明書通りに正しく服用することの大切さや、薬物乱用のおそろしさ（依存性）、薬物への誘いの断り方など、たくさんのこと教えていただきました。一度違法薬物を使うと、一生薬物使用から逃れられなくなることを知り、6年生全員が、薬物乱用は絶対にいけない、病院や薬局からの処方薬も乱用すれば危険であるということを胸に刻みました。北先生、分かりやすくなつたためになるお話をありがとうございました。一人一人が、今後的人生に役立てていきたいと思います。



うと、一生薬物使用から逃れられなくなることを知り、6年生全員が、薬物乱用は絶対にいけない、病院や薬局からの処方薬も乱用すれば危険であるということを胸に刻みました。北先生、分かりやすくなつたためになるお話をありがとうございました。一人一人が、今後的人生に役立てていきたいと思います。



入賞おめでとう！

<p>校内 マラソン大会</p>	1年生	1位 吉川 幸明 2位 宮崎 俊太 3位 鶴田 莉鳳	松尾 梨央 森 琴菜 中島 瑞々奈
	2年生	1位 野中 翔 2位 西田 春祐 3位 白瀬 桜聖	山口 優美 一ノ瀬 柚月 立川 心菜
	3年生	1位 小森 如馬 2位 宮崎 瑛太 3位 宮崎 遥斗	國政 凜音 前田 玲乃 坂本 瑞菜
	4年生	1位 池田 悠真 2位 桑原 佑星 3位 杉田 太虎	佐藤 葉月 大塚 はる穂 松尾 茶優香
	5年生	1位 森田 幸樹 2位 宮崎宗一郎 3位 小佐々 悠徹	富永 祈 橋本 叶愛 峰松 菜々子
	6年生	1位 池田 翔真 2位 國政 温斗 3位 藤山 広太郎	田浦 麗奈 中島 香蓮 福田 香蓮
	青少年読書感想文 コンクール佐賀県審査	小学生の部 優 良	1年 富永 玲香
西日本 読書感想画コンクール	小学生の部 特 選 佳 作	1年 行徳 瑛太 1年 宮崎 雅斗 〃 鶴田 莉鳳	今村 千陽 小森 結羽

歩行中(登下校)の事件事故に気をつけましょう！

県内の、今年度10月末現在における小学生の交通事故による負傷者が37人（前年比+15人）と大幅に増加しています。特徴①小1～3年生に多い②横断歩道横断中の事故が多い③下校時間帯事故が多いなどです。学校では日頃から横断歩道横断の際は、必ず自動車の停車を確認する。手を挙げ、横断途中も油断せず左右を確認しながら渡る。等の指導を行っております。また、下校中不審者ではないかと疑われるようなこともありました。これらの危険から身を守るために、近づかない・助けを求める・不安なことは必ず伝えるなどについて、ご家庭でもご確認下さい。事故や不審な事案については学校にご連絡下さい。

